うちだっ子

子育て世代にエールを贈りたい。

中学校時代に野球部で指導した教え子の結婚式に参列するため、東京へ行ってまいりました。

その教え子は、現在、吉本興業のお笑いコンビ「くらげ」として活躍している渡辺翔太君です。

披露宴では、同じ夢を追いかけ、苦楽をともにしてきた芸人仲間も大勢駆けつけ、盛大に祝福していました。厳しい世界で挑戦を続ける彼の姿と、それを支え合う仲間たちの熱い絆に触れ、私自身も胸が熱くなると同時に、新しい門出を迎えた教え子に精一杯のエールを贈りたい気持ちになりました。

東京からの帰りの電車内での出来事です。仕事終わりの時間帯で車内は満席でした。優先席に座っていたお母さんが抱く赤ちゃんが急にぐずり出し、大きな泣き声が響き渡りました。お母さんは困った表情で、周囲に気兼ねしながら立ち上がり、必死にあやしていました。

その時、近くにいた老夫婦が「お母さん、大丈夫ですよ。頑張ってね」と優しい笑顔で声をかけられました。その一方で、向かい側の席に座っていた若者が舌打ちをし、「うるせーなー」とつぶやいたのです。

同じ車両で同じ状況にありながら、人の受け止め方はこれほどまでに違うのかと深く考えさせられました。同時に、周囲に気を遣いながらも必死に我が子と向き合うお母さんの姿が、日々の仕事や家事に追われながら子育てに奮闘されている本校の保護者の皆様の姿と重なりました。

子育てには正解がなく、孤独や不安を感じる時もあると思います。だからこそ、私たち学校や地域が、あのご夫婦のように「大丈夫、頑張っているね」と温かく見守り、寄り添う存在でありたいと願っています。内田の子どもたちの笑顔は、保護者の皆様の愛情の賜物です。

一人で抱え込むことなく、私たちを頼ってください。内田小学校と地域は、いつでも子育て世代の皆様の最大の応援団です。　　文責（相田）

～内田っ子の活躍を紹介します。～



コパン通信記録会

25ｍクロール第３位

２年生